

令和6年度 織田中学校スクールプラン

〈 校 訓 〉 ○ 啓智 成徳 錬磨 〈 教育目標 〉 ○ 夢に向かって主体的に生きる生徒の育成 〈 めざす生徒像 〉 「考え、行動できる生徒」 ○自分の学びを 自分の今を 自分の未来を ○相手のことを 仲間のことを 世の中のことを ○ふるさとのことを ○能動的に ○責任を持って 〈 重点目標 〉 ○生徒主体の授業と諸活動を創造し「魅力ある学校」を実現する

重点事項・本年度目標	
確かな学力 すべての生徒が学びを実感できる授業づくり ・授業で学びを実感できた生徒が80%以上 ○家庭学習・読書習慣の確立 ・自分に合った家庭学習を考え、計画的に取り組む生徒が80%以上 ・日々の生活の中で読書に親しめた生徒が80%以上	豊かな心 自分で考え、決定し、行動できる力の育成 ・自分で物事を考え、決定し、行動することができたと感じる生徒が90%以上 安心感の醸成 ・安心して学校生活を送る生徒が100%

具体的方策	
すべての生徒が学びを実感できる授業づくり ・学びがいのある学習課題を設定し、それに対する振り返りを行う。 ○家庭学習・読書習慣の確立 ・帰りの会での「家庭学習の計画を立てる時間」を充実させていく。 ・定期的に自分の取組を見直す場を設定し、充実させていく。 ・学校、家庭、地域とで読書に親しむ企画を設定していく。	自分で考え、決定し、行動できる力の育成 ・学級活動、生徒会、学校行事、部活動を生徒主体の活動になるよう支援し、振り返りの場を設定することで自己の成長を実感させる。 ・生徒同士が目標や思いを共有した後、活動に取り組ませる。 安心感の醸成 ・集団での規律や三美活動を遵守させたり、ポジティブ教育を行ったりするなど、安心感のある学級経営を行う。 ・定期的にアンケートや教育相談等を実施し、生徒の困り感を把握し、早期解決に努める。

〈業務改善のための取組〉本務に集中できる環境づくりを行う。 → DX の推進や業務の効率化により、昨年より超勤 45 時間／月を超える職員を半減させる。
--